

ミライの技術士・技術者が働きやすい環境づくりに向けて！

2020 第2回 ミライカフェ

1. ミライカフェって何？

当研究委員会では、2019年度から、技術士・技術者がより働きやすい今後の環境づくりに向けて、「ミライカフェ」を実施しています。

「ミライカフェ」は、カフェのようにリラックスした環境で、少人数で、楽しみながら少しまじめに意見交換を継続的にやり、議論を積み上げた結果をまとめて情報発信することを目指しています。2019年度にキックオフとして第1回を開催し、「働き方改革の必要性」をテーマとして議論しました。

また、青年技術士交流委員会(青技交)の関連セミナー等と連動してテーマを設定し、セミナー等で得た知識を活用することも目的としています。

2. 第2回の実施概要

第2回ミライカフェは、コロナ禍によりオンラインでの開催となりました(参加者9名)。「テレワークはミライの働き方を変える???」をテーマとして意見交換した概要を以下に記載します。

(1) 振り返り、講演会の感想など

はじめに、第1回の振り返りと2020年8月に青技交が開催した講演会(サイボウズ社の働き方)で印象に残ったこととして、下記があげられました。

- ・公明正大(トップの持つ情報を全社員に公開し、いつでも質問可能など)
- ・平等は少しずつみんなを不幸にする。
- ・会議などでは質問責任があり、そのための心理的安全性の高い環境づくりが必要

(2) コロナ禍を機会としてテレワーク継続

現状把握として、参加者の各社でのテレワークの取組を確認しました。

施工会社では導入が難しい状況でしたが、多くの企業で緊急事態宣言時にテレワークを導入し、その後、段階を踏んで、現在は通常通りの出勤となっていますが、少ない割合でもテレワークを継続し、働く環境を改善しようとする状況もみられました。



(3) 工夫すればテレワークは有効！

各社でのテレワークの現状・課題をふまえ、コロナ後もテレワークを活用して働きやすい環境づくりを進めるべきという意見が多くありました。

そのために、作業環境の整備(会社、自宅)、コミュニケーションの工夫(社内手続きも含め)などが必要なこととして挙げられ、リモートや外部サーバーの活用、ツールを使った多様なコミュニケーションや社内手続きなどの具体的な手法について話が盛り上がり、終了後も意見交換が続きました！

3. おわりに

ミライカフェは継続的な議論の場づくりを目指していますが、2020年度はコロナ禍で実現できませんでした。しかし、2021年度は、オンラインも含めて年3回程度の開催を予定しています。コロナ禍もチャンスととらえ、働く環境について楽しく、前向きに議論していきたいと思います！